

砂防工事専用軌道の複数箇所では被害を確認 (中間報告)



立山砂防事務所では、雪融けが進んだ3月下旬より、砂防工事専用軌道(以下、「軌道」という。)の運行に備えて軌道の異常箇所有無を確認するための点検を行っています。4月30日現在、軌道総延長約18kmのうち約9km地点まで、約半分の延長の点検を終えました。現時点において、複数の箇所では岩盤崩落や落石を確認しました。

引き続き、残りの区間の点検を進めるとともに、被害箇所周辺の斜面の詳細調査と復旧工事を進める予定ですが、軌道の運行までには相応の時間を要する可能性があります。

ワサビ谷付近



七郎堰堤付近



妙寿スイッチバック付近



妙寿堰堤付近